

にし歯科だより



院長

2月24日にロシアがウクライナに攻撃を開始しました。ウクライナ国内の都市の一般市民を攻撃して死者も出ています。国際法を無視し、他国を侵略する。核保有国で国連常任理事国です。昭和20年から何も変わらず一貫して悪いことに怒りを感じています。



歯科衛生士 井田
コロナ禍になって3年目。佐賀では3月23日桜が開花したと発表されました。世間は暗いニュースばかりなので桜を見ると忘れさせてくれますね。

佐賀市開成2丁目1-13 ☎(0952)36-9855



福岡市西新のサザエさん通りのサザエさん・カツオ・ワカメちゃん像

マー姉ちゃん 素晴らしい朝ドラに感動いたしました

1979年(昭和54年)4月から9月放送 41年ぶりの再放送

実を言うと、私この6ヶ月間この朝ドラ再放送を毎日楽しみに見ていました。長谷川町子原作「サザエさんのうちあけ話」をもとに、戦前から戦後までをたゆまず、力まぎに生きた女ばかりの一家の生活史を、長女磯野マリ子を主人公に描いたものです。この朝ドラが放送されたのは、私が高校3年生で、福岡の大学への進学も考えていた頃でしたが、このドラマを見ることはありませんでした。大学は福岡市には行きませんでした。テニスの遠征で福岡に行くと、西南学院大学のすぐ裏は砂浜の海岸だった記憶があります。記憶に残る場所をロケ地に撮影されたことも懐かしく見ていました。



マー姉ちゃん(熊谷真実)とまりこ(田中裕子)



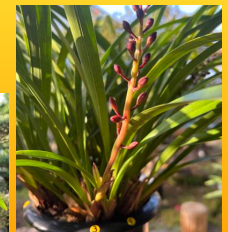
大戦を乗り越えた日本人 たくさんの人が通り過ぎる通りを、サザエさんが見守る

今から40年前の朝ドラでは、大東亜戦争に突き進む日本国民の姿を十分に配慮しながらも正面からしっかりと描いていたことに感心しました。マー姉ちゃんの結婚相手は新婚後1週間で出征して、帰らぬ人となりますが、その帰りを待つ姿はかわいそうでもあり、しかし凛として立派でした。その他にも出演者で戦死する人、満州に渡ったが戦争になり家族を亡くして、シベリア抑留されて、日本に帰国してからは北海道移住した写真館主人。すべての方に尊敬と思いやりがあります。今ならこのようなドラマは作れないでしょう。しかしこのような私たちの祖父母や両親に対する敬意と感謝を忘れたらフジのワイドショーが何かに憑かれたかの如く言っている様に、ただ降伏するしかなくなってしまいます。



ニホンミツバチ養蜂のいよいよ本番です

前にも何度かお知らせしたことがありましたが、私の週末養蜂家への道、その第一歩になる日本ミツバチの捕獲、巣箱への入居の季節になりました。3月末から4月初旬にミツバチは群れから別れて新しい群れに分蜂するのです。今年は私の巣箱の入居してくれるでしょうか?期待しています。



金縁の花芽もだんだん伸びてきました。分蜂に間に合うか?